

学校再編に向けた統合協議会等の概要

(平成 26 年 9 月 18 日小樽市議会第 3 回定例会 学校適正配置等調査特別委員会以降)

1 手宮地区小学校統合協議会関係

①平成 26 年 9 月 25 日 第 5 回 統合協議会 (18:30 ~ 20:40)

出席者 校長 4 名、教頭 4 名、教職員 7 名、保護者 9 名、地域 14 名、その他 2 名

(部会報告)

(1)「学校づくり部会」【第 1 回(9 月 1 日)の概要】

・部会長から、新しい学校づくりに向けて、グランドデザインを基に教育課程編成の基本構想を検討していくことが了承され、また、統合関係校 4 校の教育活動等について情報を共有し、統合校に相応しい取組について意見交換を行ったことが報告された。

(2)「校名・校歌・校章に関する部会」【第 3 回(8 月 28 日)、第 4 回(9 月 4 日)の概要】

・部会長から、校名案の応募結果を報告後、部会での校名候補の 1 次選考にかかる協議概要とともに、1 次選考で校名候補とした校名案 6 種類(手宮公園、手宮中央、手宮の丘、桜の丘、北陵、若葉)、及び「手宮」という校名案を校名候補するか否かについての議論経過が報告された。

(協議概要)

校名候補の選定について

・出席委員が、校名候補についての考えや推薦する校名候補及びその理由などについて意見を出し合った後、校名候補について協議し、次の 2 点を決定した。

(1)「手宮」及び「てみや」については、4 校を統合し新しい学校としてスタートする観点や校名案を公募した趣旨などを踏まえ、校名候補としない。

(2)協議会における校名候補の選定については、委員それぞれの思いが強いことから、部会で選考した 6 案を校名候補とする。

10 月 30 日 教育委員会 第 10 回定例会

・手宮地区統合小学校の校名について協議し、「小樽市立手宮中央小学校」と決定
※本定例会において、「小樽市立学校設置条例の一部を改正する条例案」を提案

②平成 26 年 10 月 27 日 第 1 回 学校支援部会 (18:30 ~ 20:20)

出席者 校長 4 名、教頭 4 名、教職員 4 名、保護者 4 名、地域 3 名、その他 1 名

(協議概要)

・統合による新たな通学路の安全確保に向け、主な通学経路となることが見込まれる道路や現状の確認が必要と思われる箇所などについて意見交換し、今後、現地確認を行い必要な対策を検討していくこととした。

・学校と地域の連携に関して、各校の取組状況について情報を共有し、意見交換を行った。また、統合校での具体的な取組については、今後、検討していくこととした。

・各校 P T A 組織の規約や活動について紹介し情報共有を図った。また、統合校の P T A 組織について、当面は各校 P T A を中心に検討していくこととした。

③平成 26 年 11 月 27 日 第 2 回 学校づくり部会 (18:30 ~ 19:15)

出席者 校長 4 名、教頭 4 名、教職員 4 名、保護者 4 名、地域 7 名

(協議概要)

- ・新しい学校づくりに向けた基本的な考え方について協議し、地域の歴史と伝統を引き継ぎ、地域のコミュニティの中心となって活動する学校をつくるという考えに立ち、グランドデザインを基に、「学力向上」、「豊かな心の育成」及び「体力向上」に向けた教育活動を進める、学校支援ボランティアや地域の方と連携し、地域の特性を生かした教育活動を進めるなどの部会案がまとめられた。
- ・児童の事前交流について、11 月 27 日に実施した色内小学校と手宮小学校の交流の様子が報告された。また、次年度は 4 校合同で交流できるよう、学校間で年間指導計画の調整を行うこととした。

2 色内小学校・稲穂小学校統合協議会関係

平成 26 年 11 月 25 日 第 3 回 学校づくり部会 (18:30 ~ 19:40)

出席者 校長 2 名、教頭 2 名、教職員 1 名、保護者 2 名、地域 5 名

(協議概要)

- ・新しい学校づくりに向けた基本的な考え方について協議し、色内小学校の地域連携の取組と稲穂小学校の学校力向上に関する総合実践事業の取組といった両校の特色を柱に学校づくりを推進すること、また、新しい学校づくりのテーマを設け、児童、教職員、保護者、地域が一体となって学校づくりに取り組んでいくとする部会案がまとめられた。
- ・児童の事前交流について、10 月 2 日に実施した稲穂小学校の施設見学の様子が報告された。また、今後の取組みとして、今年度中に 1 回、次年度は 3 回実施することとし学校間の調整等を行うこととした。
- ・統合校の校名等について協議し、「新しい学校づくりを進めるにあたり、校名も新たなものとすべき」との意見と、「稲穂小学校という名称は、地域住民をはじめ多くの方に受け入れられており、統合により新しい学校となるが、稲穂小学校という建物に通学すると考えれば、色内小学校の児童や保護者の抵抗感も小さいと思うので、校名は稲穂小学校のままとすべき」との意見があり、次回の部会で校名についての考え方をまとめることとした。

3 塩谷中学校・長橋中学校統合協議会関係

平成 26 年 10 月 28 日 第 2 回 学校づくり部会 (18:30 ~ 19:20)

出席者 校長 4 名、教頭 2 名、教職員 2 名、保護者 2 名、地域 2 名

(協議概要)

- ・新しい学校づくりに向けて、部会の作業スケジュールを確認し、統合校の教育課程の編成を進めるため、両校の教育活動等の状況や、生徒や保護者の現状認識を把握するため両校が実施したアンケート結果などが紹介され、これらを基に意見交換を行った。
- ・統合校の校名、校歌及び校章については、本協議会では学校づくり部会の検討項目としており、このことについて協議した結果、適正化基本計画において、今後、忍路中学校との統合も計画されていることなどから、塩谷中学校と長橋中学校との統合に際しては、長橋中学校の校名、校歌及び校章を使用するとする部会案をまとめた。

4 北山中学校・末広中学校統合協議会関係

平成 26 年 11 月 10 日 第 1 回 統合協議会 (18:30 ~19:20)

出席者 校長 6 名、教頭 2 名、教職員 4 名、保護者 8 名、地域 6 名、その他 1 名

(協議概要)

- ・「北山中学校・末広中学校統合協議会設置要綱」を決定した後、会長及び副会長を選出した。
- ・協議の進め方については、協議会に部会を設置し原案や考え方をまとめ、協議会に諮り進めていくことを基本とする旨了承した。
- ・部会の設置について、これまでの協議会の事例を参考に協議し、「学校づくり部会」「学校支援部会」「校名・校歌・校章に関する部会」の 3 部会を設けることとした。また、部会の構成員については、会長及び副会長に一任することを了承した。
- ・今後のスケジュールについて協議し、今年度は、制服等の統一や統合校の校名について協議していくこととした。